

図書館だより (第2号)

北宇和高校図書委員会



初夏を感じるさわやかな天気が続き、梅雨の足音もだんだんと近づく気配がします。学年が変わって初めての中間考査が終わり、ほっとしている人も多いのではないかと思います。昼休みや放課後に時間を見つけて、図書館に足を運んでみてください。

少し校舎と離れた場所にある図書館ですが、特に昼休みなど、静かに読書をして過ごす人が多いです。中には、友人と「職業図鑑」などの本を一緒に読み、職業や進路について、話して過ごす人もいます。他にも、検定の勉強をしたり、宿題をしたりするなど、学習に取り組む人もいます。図書館では、ゆっくり、ゆったり自分の時間を過ごすことができます。昼休みは静かに過ごしたい、気分転換を図りたい人に図書館は、おすすめです。図書の借り方や図書館の利用方法が分からないときは、図書委員に気軽に声を掛けてください。昼休み、放課後と図書当番の図書委員が質問に答えてくれます。

☆2024 課題図書☆



各課題図書は、第70回青少年読書感想文全国コンクール「課題図書」選定委員会の報告をもとに選定されています。あらすじを見て興味が沸いた人は是非読んでみてください。

※『学校図書館』(全国学校図書館協議会) 2024年5月号掲載

| 表紙 | 書籍名・著者 | あらすじ |
|---|--|---|
|  | 『宙わたる教室』 伊与原 新 (著) 文芸春秋 | 東京・新宿にある都立高校の定時制。 そこにはさまざまな事情を抱えた生徒たちが通っていた。「もう一度学校に通いたい」という思いのもとに集った生徒たちは、 理科教師の藤竹を顧問として科学部を結成し、 学会で発表することを目標に、「火星のクレーター」を再現する実験を始め |
|  | 『優等生サバイバル： 青春を生き抜く13の 法則』 ファン・ヨンミ(作) キム・イネ(訳) 評論社 | 首席で進学校に入学してしまったジュノ。入学初日から生徒を成績でランク付けする学校のやりかたに違和感を感じながらも、高校生活が始まる。入学してからはトップをとれず、思い悩む日々。親友、ゴヌに誘われて入った時事討論サークル「コア」だけが、晴れやかな気持ちになれる貴重な場だ。テスト、課題、進路、SNS、そして恋… …1日は24時間。やらなきゃいけないこと、考えなきゃいけないことは満載!! ハードな高校生活を生き抜くために、“優等生”のジュノが見つけた法則とは? |
|  | 『私の職場はサバンナ です!』 太田 ゆか (著) 河出書房新社 | 大好きな動物を守りたい——南アフリカ政府公認・唯一の日本人女性サファリガイドが伝えたい知られざるサバンナの動物たちの生態、環境保護の最前線、人と自然が共生するために大切なこと。 |

新着図書一覧

| 書名 | 著者名 | 出版社名 |
|-------------------------------------|----------------|-----------|
| 眠れないほどおもしろい百人一首 | 板野 博行 | 三笠書房 |
| 世界で一番透き通った物語 | 杉井 光 | 新潮社 |
| 変な家 | 雨穴 | 飛鳥新社 |
| 優等生サバイバル 青春を生き抜く13の法則 | ファン・ヨンミ | 評論社 |
| 私の職場はサバンナです！ | 太田 ゆか | 河出書房新社 |
| 宙わたる教室 | 伊与原 新 | 文藝春秋 |
| アルスラーン戦記 1 | 荒川 弘 | 講談社 |
| ゼロから12カ国語マスターした私の外国語最強習得法 | Kazu Languages | SBクリエイティブ |
| きみのお金は誰のため：ボスが教えてくれた「お金の謎」と「社会のしくみ」 | 田内 学 | 東洋経済新報社 |
| 科学的根拠に基づく最強の勉強法 | 安川 康介 | KADOKAWA |
| 20代で得た知見 | F | KADOKAWA |
| 聖女の救済 | 東野 圭吾 | 文藝春秋 |



新着図書について

今年映画化された、ウェブライター雨穴さんの「変な家」は生徒からのリクエストです。図書館では引き続きリクエストを募集していますが、漫画のリクエストが大変多くなっています。漫画以外の本を中心に募集を行いますので、是非リクエストしてみてください。

☆2024 本屋大賞☆

「全国書店員が選んだ いちばん！売りたい本 年本 2024 屋大賞」が発表されました。「本屋大賞」は、書店（オンライン書店も含まれます）で働く書店員の投票で決定するものです。過去一年の間、書店員自身が自分で読んで「面白かった」、「お客様にも薦めたい」、「自分の店で売りたい」と思った本を選び投票します。過去3年間の本屋大賞受賞作品『52 ヘルツのクジラたち』（2021）、「同志少女よ、敵を撃て」（2022）『汝、星のごとく』（2023）も本校では、大変人気のある作品です。今回の受賞作品である『成瀬は天下を取りに行く』も、図書館にありますので、ぜひ読んでみましょう。

本作は滋賀県大津市を舞台に、中学、高校とマイペースに成長していく成瀬あかりと出会う人々の話を中心とした物語。閉店する西武大津店の中継に毎日登場したり、M-1グランプリに挑戦したりといった、瑞々しい青春を切り取ったストーリーです。以下の人々におすすめの本となっています。

- ・滋賀県にゆかりがある人や興味がある人・瑞々しい青春物語を読みたい人
- ・M-1 グランプリが好きな人・2024 年本屋大賞の候補となった話題作をチェックしたい人

